



地方独立行政法人広島市立病院機構
広島市立広島市民病院



看護部案内

Hiroshima City Hospital Nurse Guide

やさしさと思いやりの看護





長谷川副院長（事）看護部長

看護部の理念である「やさしさ」「思いやり」「安心」「安全」の言葉は、看護師であれば当たり前のように出てくる言葉です。私たちは、その言葉の重みを理解し、実践することが必要です。そのため、当院の役割である高度急性期医療を担う看護専門職として、質の高い臨床実践能力と、豊かな人間性を備える力を身につけることができるよう支援しています。また、キャリア開発ラダーを整備し、なりたい自分へのキャリア支援をしています。そして、知識・技術・態度だけでなく、メンタルサポートにも力を入れています。

私たちと一緒に、パートナーシップ・マインドが醸成された職場環境で、患者さんの生きる力を引き出せるような看護を目指しましょう。

病院理念

患者さんと協働して、心のこもった、安全で質の高い医療を行います。

基本理念実現のための3つの柱

1. チーム医療を推進し、信頼され満足される医療を行います。
2. 地域医療機関との連携のもとに、救急医療と高度で専門的な医療を行います。
3. 健全な病院経営を行うとともに、すぐれた医療人の育成に努めます。

看護部理念

私たちは、やさしさと思いやりを大切にした、安心・安全な看護を行います。

看護部の基本方針

1. 患者さんとともに、安心できる安全な療養環境を整えます。
2. 地域の医療機関と連携し、チーム医療の推進に努めます。
3. 急性期病院として看護の専門性を高めるとともに、豊かな人間性を兼ね備えた人材育成を行います。
4. 看護する喜びと誇りを持って働ける職場環境づくりを行います。
5. ムリ・ムダ・ムラをなくし、健全な病院経営に貢献します

病院の概要

● 許可病床数	743床（一般715床、精神28床）
● 診療科目	35診療科
● 機関指定	地域医療支援病院 総合周産期母子医療センター 救命救急センター 地域がん診療連携拠点病院 エイズ治療中核拠点病院 エイズ治療ブロック拠点病院 災害拠点病院
● 看護配置基準	一般病床 7：1 精神病床 13：1 ICU 2：1 救命救急 4：1 小児科病床 9：1
● 看護方式	PNS（Partnership Nursing System [®] ）
● 勤務体制	病棟・手術室・救急部門 三交代制勤務 （一部二交代制勤務の病棟あり） (病棟) 日勤 8：00～16：45 準夜勤 16：00～24：45 深夜勤 0：00～ 8：45 (外来) 8：30～17：15

当院の目指す医療



チーム医療

医師・看護師・メディカルスタッフが協働し、質の高い安心・安全な医療を実現するために、チーム医療を行っています。

《専門チーム》

- 感染制御（ICT）
- 緩和ケア
- 栄養サポート（NST）
- 呼吸ケア（RST）
- 転倒・転落予防対策
- リエゾン・認知症ケア
- 褥瘡対策
- 排尿ケア
- 子ども虐待防止（CAPT）
- 周産期トータルサポート
- 摂食・嚥下・口腔ケア（SEK）など

教育理念

病院・看護部の理念に基づき、質の高い臨床実践能力と豊かな人間性を備え、
医療チームの一員として、主体的行動がとれる看護師を育成する。

教育方針

1. キャリア開発ラダーシステムに基づき、知識・技術・態度を習得できるよう、段階に応じた教育を支援する。
2. 看護師個々の主体性を尊重し、教育の機会を提供することで、専門職としての成長を支援する。
3. 社会人としての自覚をもち、やさしさと思いやりのある看護を提供できる看護師の育成を支援する。

キャリア開発

「キャリア開発ラダー」はジェネラリストラダー・マネジメントラダーで構成されています。ジェネラリストラダーは看護実践能力、役割遂行能力、教育・研究能力、人間関係能力の4つの能力を習熟段階（レベルⅠ～Ⅴ）で表現し、そのシステムに応じた教育プログラムを策定し、教育を実践しています。看護実践能力は「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」を標準的指標として4つの力を活用しています。



ジェネラリストラダー 段階別到達目標	レベルⅤ：専門性を発揮するレベル より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する
	レベルⅣ：チームメンバーや後輩を育成できるレベル 幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する
	レベルⅢ：チームリーダーの役割を果たすことができる ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
	レベルⅡ：自分で考え行動できるレベル 標準的な看護計画に基づき自立して看護を行う
	レベルⅠ：自立に向けた指導を必要とする新人レベル 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する

管理者：マネジメントラダー

エキスパート・スペシャリスト

先輩からのメッセージ



私の病棟はハイリスク妊産婦を受け入れ、母子の救命に力を入れています。ご家族にとって大きなライフイベントを支える病棟なので、患者やご家族の気持ちに寄り添ったケアができるように看護しています。日々先輩に相談しながら、より良いケアができるように頑張っています。

沖中 ひかりさん
総合周産期母子医療センター（産科）勤務



私の病棟には、出生後医療的介入を必要としている新生児が多く入院されます。コロナ禍であっても、愛着形成できるように自分に何ができるか考え、個性をもった育児支援を行うよう心がけています。先輩ナースに助言を頂きながら、日々頑張っています。



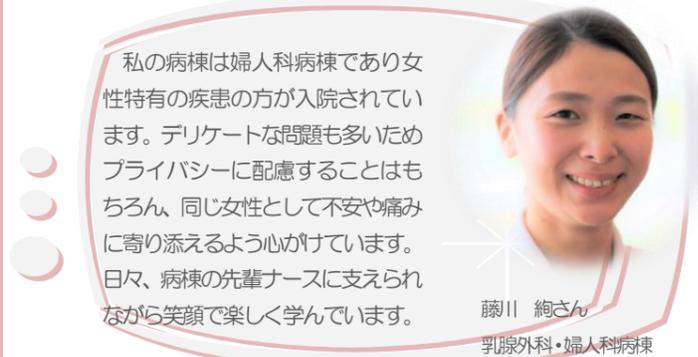
中村 彩乃さん
総合周産期母子医療センター（新生児）勤務

専門看護師		人数
小児看護		1名
がん看護		1名
認定看護師		人数
皮膚・排泄ケア		2名
集中ケア		3名
新生児集中ケア		1名
救急看護		2名
糖尿病看護		1名
緩和ケア		3名
手術看護		2名
小児救急看護		3名
感染管理		2名
摂食・嚥下障害看護		3名
がん化学療法看護		2名
脳卒中リハビリテーション看護		1名
認知症看護		1名
心不全看護		1名
精神科看護		1名
特定行為研修修了者		1名
		2021年4月末現在30名



手術室で毎日様々な手術をしています。全身に至る手術をしているため症例数も多く経験を積むことができます。覚えることも勉強することも多いですが、先輩に助言を頂きながら日々頑張っています。

浅野 加奈子さん
中央手術室勤務



私の病棟は婦人科病棟であり女性特有の疾患の方が入院されています。デリケートな問題も多いためプライバシーに配慮することはもちろん、同じ女性として不安や痛みに寄り添えるよう心がけています。日々、病棟の先輩ナースに支えられながら笑顔で楽しく学んでいます。

藤川 絢さん
乳腺外科・婦人科病棟

新人教育





小児科外来壁画

病室（4人床）

フロア案内図

管理棟・西棟	中央棟	北棟	東棟 ヘリポート	プロムナード
11F	機械室		機械室	
10F	屋上庭園	講堂・職員食堂	レストラン・院内学級・事務室医事係・看護部ラボ室	
9F	西9病棟（頭頸部）	医局・会議室	東9A病棟（小児科） 東9B病棟（骨代謝）	
8F	西8病棟（泌尿器）	中央8病棟（神経・感覚器）	総合周産期母子医療センター NICU・GCU 東8B病棟（産科）	
7F	西7病棟（放射線・化学療法）	中央7病棟（呼吸器）	東7A病棟（女性） 東7B病棟（混合）	
6F	西6病棟（精神神経）	中央6病棟（内科・救急）	東6A病棟（消化器内科） 東6B病棟（消化器外科）	
5F	西5病棟（脳神経）	救命救急センター	東5A病棟（循環器） 東5B病棟（循環器）	
4F	管理部門・看護部 キャリア支援室	血管造影室・CT室	病理部 外来：産科・婦人科・乳腺内分泌科・女性外来・腫瘍内科・泌尿器科・精神科・神経内科 人工腎センター・通院治療センター・CEセンター	
3F	中央手術室	病理検査部	外来：眼科・耳鼻咽喉科・形成外科・小児科 臨床検査部（生理検査）	
2F	事務室庶務係・医局 医療情報室	集中治療部 （ICU・HCU）	リハビリ科 外来：外科・内科・呼吸器内科・呼吸器外科・循環器科 心臓血管外科・歯科口腔外科・皮膚科 臨床検査部（検体検査）	治験センター 理容室
1F	医療支援センター 内視鏡センター 栄養室	放射線診断部 CT・MRI	車庫 外来：総合診療部・整形外科・リウマチ科・脳神経外科 緩和ケア外来・救急外来・中央処置室 総合案内・受付・会計・支払窓口・事務室医事係・薬局	入院受付 医療情報サロン 売店・喫茶・ATM
B1F	倉庫	給食センター	薬剤部・中央滅菌室・基準寝具室・SPD・廃棄物処理室	
B2F	機械室 市営駐車場連絡通路	放射線治療部		